

令和6年度 東京都介護福祉士会 認定介護福祉士養成研修開催要綱 (7科目)

1. 目的

認定介護福祉士には、利用者ニーズの多様化・高度化に対応する質の高い介護実践、介護職の指導・教育、医療職等との連携強化など、幅広い役割を担う知識や技術等の修得が求められます。本研修は、チームリーダーとして能力や知識に幅のある介護職員をとりまとめ、人材育成に取り組み、さらに地域包括ケアを推進し利用者に寄り添う専門職として資質向上のため継続的な教育機会を提供し、社会的な要請に応えていくことを目的につくられた、介護福祉士のキャリアアップのための仕組みです。

2. 主催 公益社団法人 東京都介護福祉士会

3. 領域・科目名・実施日・受講要件

	領域/科目名/講師	実施日	受講要件	会場
認定介護福祉士養成研修導入	認定介護福祉士概論 太田 貞治 氏 (公立大学法人長野大学社会福祉学部、大学院総合福祉学研究科教授)	令和6年 10月12日(土) 集合研修8時間 課題学習7時間	① 介護福祉士資格取得後5年以上の実務経験 ② ファーストステップ研修修了者 ※ステップ研修修了者③④は免除 ③ 100時間の現任研修受講歴を提出 ④ レポート課題または受講試験に合格	日本福祉教育専門学校
	医療に関する領域	疾患・障害等のある人への生活支援・連携Ⅰ 佐久間 志保子 氏 (和泉短期大学特任教授)	11月2日(土) 11月3日(日) 集合研修16時間 課題学習14時間	要件なし
	疾患・障害等のある人への生活支援・連携Ⅱ 佐久間 志保子 氏 (和泉短期大学特任教授)	11月30日(土) 12月1日(日) 集合研修16時間 課題学習14時間	① 「認定介護福祉士概論」 ② 「疾患・障害等のある人への生活支援・連携Ⅰ」 ※上記①②を修了していること	北とぴあ日本福祉教育専門学校
リハビリテーションに関する領域	生活支援のための運動学 古川 和稔 氏 (東洋大学ライフデザイン学部生活支援学科 教授)	令和7年 1月6日(月) 集合研修7時間 課題学習3時間	要件なし	日本福祉教育専門学校
	生活支援のためのリハビリテーションの知識 古川 和稔 氏 (東洋大学ライフデザイン学部生活支援学科 教授)	1月27日(月) 1月28日(火) 集合研修14時間 課題学習6時間	要件なし	両日とも日本福祉教育専門学校
	自立に向けた生活をするための支援の実践 中浦 俊一郎 氏 (株式会社コンフォートプレイス取締役)	2月22日(土) 2月23日(日) 3月2日(日) 集合研修21時間 課題学習1時間	① 「認定介護福祉士概論」 ② 「生活支援のための運動学」 ③ 「生活支援のためのリハビリテーションの知識」修了者 ※上記①②③を修了していること	全日北とぴあ
認知症に関する領域	認知症のある人への生活支援・連携 宮島 渡 氏 (日本社会事業大学大学院福祉マネジメント研究科 特任教授)	5月24日(土) 5月25日(日) 集合研修15時間 課題学習7時間	要件なし	両日とも北とぴあ
全7科目/13日間				

4. 受講要件 介護福祉士資格取得後5年以上勤務した経験を有し、介護福祉士ファーストステップ研修修了、または、介護職員を対象とした現任研修100時間以上の受講歴を有しレポート課題または受講試験に合格した者
5. 募集定員 **30人** ※補講の方、他県からの受講も可能です。
6. 申込期間 **令和6年7月16日(火)～9月末**
7. 申込締切 **調整中** ※決定次第お知らせいたします。
希望者少数の場合は、中止となる場合もございますのでご了承ください。

8. 科目別 受講料

※受講料は**研修当日、受付でお支払い**いただきます。

※申し込み時に会員登録されていない場合、入会手続きで会員価格になります。

科目(講義日数)	受講料(税込)	※テキスト代除く
1 「認定介護福祉士概論」 (1日)	会員 8,000円	非会員 15,000円
2-1「疾患・障害等のある人への生活支援・連携Ⅰ」(2日)	会員 16,000円	非会員 30,000円
2-2「疾患・障害等のある人への生活支援・連携Ⅱ」(2日)	会員 16,000円	非会員 30,000円
3-1「生活支援のための運動学」 (1日)	会員 8,000円	非会員 15,000円
3-2「生活支援のためのリハビリテーションの知識」(2日)	会員 16,000円	非会員 30,000円
3-3「自立に向けた生活をするための支援の実践」(3日)	会員 24,000円	非会員 45,000円
4 「認知症のある人への生活支援・連携」 (2日)	会員 16,000円	非会員 30,000円
全7科目/13日間 計	104,000円	195,000円

9. 申込方法 **別添申込書に必要事項を記入し、FAXまたは郵送**でお送り下さい。
受講決定の方には、後日、受講決定通知をご自宅に送付致します。

10. 留意事項

- ・以下の科目は、受講要件(該当科目の修了)がありますが、申込みの段階では修了見込みとして受け付けします。
- ・要件が満たされない場合、次期開催時または他県で受講いただくこともできます。

科目：「疾患・障害等のある人への生活支援・連携Ⅱ」

「認定介護福祉士概論」「疾患・障害等のある人への生活支援・連携Ⅰ」の2科目を修了していること

科目：「自立に向けた生活をするための支援の実践」

「認定介護福祉士概論」「生活支援のための運動学」「生活支援のためのリハビリテーションの知識」の3科目を修了していること

11. 事前・事後課題について

- ・事前課題につきましては、締切日までに提出がない場合は、当該科目の受講はできません。
- ・事後課題につきましては、締め切り日までに提出がない場合は、単位取得が認められないことがあります。

12. 資格証の発行

- ・22科目(37単位)すべて修了することで「認定介護福祉士」に認定され、認定介護福祉士認証・認定機構より資格証が発行されます。

13. 申請中の科目について

- ・本研修は I類の7領域 13科目中の4領域 7科目の開講 となります。
残り3領域 6科目は申請中、認証待ち です。(以下、一欄)
- ・申請・認証の結果が決定次第、随時お知らせいたします。

令和6年度 東京都介護福祉士会 認定介護福祉士養成研修 申請中科目

	科目名	開催時期 (以下予定)
福祉用具と住環境に関する領域	福祉用具と住環境(福祉用具)	令和7年 3月22日(土) 令和7年 3月23日(日)
	福祉用具と住環境(福祉用具)	令和7年 4月26日(土) 令和7年 4月27日(日)
心理・社会的支援の領域	心理的支援の知識・技術	令和7年 6月21日(土) 令和7年 6月22日(日)
	地域生活の継続と家族支援	令和7年 7月19日(土) 令和7年 7月20日(日)
生活支援・介護過程に関する領域	認定介護福祉士としての介護実践の視点	令和7年 8月23日(土) 令和7年 8月24日(日) 令和7年 9月13日(土)
	個別介護計画書作成と記録の演習	令和7年 10月11日(土) 令和7年 10月12日(日) 令和7年 11月1日(土)
	自職場事例を用いた演習	令和7年 11月30日(日)

14. お問い合わせ

研修実施要項に関するお問い合わせ、FAX・郵送は下記連絡先まで

〒135-0003 東京都江東区猿江 1-3-7
パーク・ノヴァ猿江恩賜公園 102号
公益社団法人 東京都介護福祉士会 宛

事務局 TEL : 03-5624-2821
FAX : 03-5624-9650
MAIL: info@tokaigo.jp

以上